

大切な水

本田 陽美

ぼくたちはふだんたくさんのお水を使っています。日本ではびやロを一ひねりすれば水が出ます。しかし他の国の人もそうかたんにはきれいな水がなかなか手にはいらないというのをニュースで知りました。水というのはとてもきちょうな物だということが気づきました。ぼくは水を飲んだりオフロに入ったりたくさんのお水を使っています。調べてみると

一日やく240Lのお水を使っていることが分かりました。ぼくはすごいお水を使っているんだとおどろきました。

しかもぼくの家では金魚のピンポンパールのお水がえに水を使っています。でもぼくは、かっているだけぐなにもやっています。そして水がにごり始めてきたので母が

「今日、水かえしようか。」

と言ったのでぼくも手つだうことにしました。そして水そうの中の水をながして新しい水を

ためました。

ぼくは思いました。水は魚にとっても大切な物だということ。きれいな水になった水そのうちのピンポンパールたちはかがやいて見えきました。きっとピンポンパールたちもきれいになってよろこんでいるんだなあと思いました。ぼくもとてもきれいな水の中を泳いでいるピンポンパールを見てうれしくなりました。これからも水がえをがんばりたいと思います。

それからぼくの母は、香川県に昔、住んでいて高校生の時水ぶるを付けんじやうです。それを聞いてぼくはびっくりしました。香川には大きな川がなく、高知県のさめうらダムというところから水をもっているという話でした。その時はとても生活に必要だったそうです。お風呂はきちんと入れないしトイレもバケツにためておいた水を流したそうです。しかもこの時は夏だったのでプールもできなくて町にはきゅう水車も来たそうです。同じ日本でも住んでいる場所がちがう

だけでこんなにも生活が変わるんだと思います。宮ざきは水がほうふでよかったです。

水は人間にとっても他の生き物や魚にとっても大切な資源だということが分かりました。そして水はむげんにあるんじゃない。この星、地球にとってかぎりあるしげんだという事です。そしてぼくたちが安心安全に使えるのは水をきれいにする上下水場などのせつびのおかげでもあります。ぼくはこれからは水を大切にふるくふうをすることに

します。たとえば手あらいの時、歯みがきの時出しっぱなしにしないなど一人一人が水を大切にすることを考えてそれを実行していく必要があります。と思います。

世界ではたくさんの方が水を必要としているんだということ強く思いました。そしてなるべく多くの人に平どうに使うことができたらいいなとも思いました。ぼくはこんなめぐまれた国が生まれてとてもよかったです。そして他の国の人たちのためになんでも

いいから役に立ちたいと思っています。なぜならぼくにはしよら来ぼうけん家になるというゆめがあるからです。